

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	R6年8月2日
クラス名(年齢)	たんぽぽ 組( 2歳児)
年間テーマ	「音」の探究活動について

## 1、活動テーマ

<テーマ>

太鼓の音と水面の音を聞いてみよう

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

暑い夏を楽しんで過ごしている中で、水の音(水面)や太鼓の音を聞いて楽しみたいと思った。。

## 2、活動スケジュール

・暑い中、涼しめるよう水遊びを楽しみながら、水面を叩いたり水に触れて水の音を聞く。その後保育室でも太鼓を叩いて音の大きさに興味を持つ。

## 3、環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)




たらい 足ふきタオル 太鼓 バチ

## 4、探究活動の実践

<活動内容>

・バルコニーに行き、たらいの中に入った色水に手を入れて、水面を叩き水の音を聞く。その後保育室でバチや手で太鼓を叩き、より自分で音を作り出すことに興味を持てるようにする。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの言葉・姿	写真
<p>「やったー」と言いながらたらいの回りに集まり、水に触れる。</p> <p>優しくツツツしてみたり、少し強めに叩いてみる。手を握りグーで叩く子や、何度も叩いて音を確認してみる子もいた。</p> <p>・水を手で大きく叩いて、水を飛ばして「冷たい」と言ったり、小さく叩いた時の音の違いを感じていた。大きく水面を叩いて「わあー」といいながら早く叩いたり、ゆっくり叩いたり、水面に手を入れてグルグルとかき混ぜたりして楽しそうに遊んでいた。水面を叩きながら「みずあそび」の歌や、[アンパンマン]の歌など思い思いの歌に合わせて歌いながら叩く子もいた。その後保育室で手で太鼓を叩いたり、バチをお使って自由に様々な強さで太鼓を叩き楽しむ。「楽しかったー」「またやりたい」と言う子がほとんどだった。</p>	  

## 5、振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

子どもたちは、たらいの中の水や太鼓に自由に触れ、叩く強さによって音の違いがあることに気が付いていた。自由に叩く中で、歌に合わせてたり、保育者の「大きく」「小さく」などの合図を聞いて、叩くことが出来ていた。こどもたちの「もっとやりたい」という声を聞いて継続していきたいと思った。